

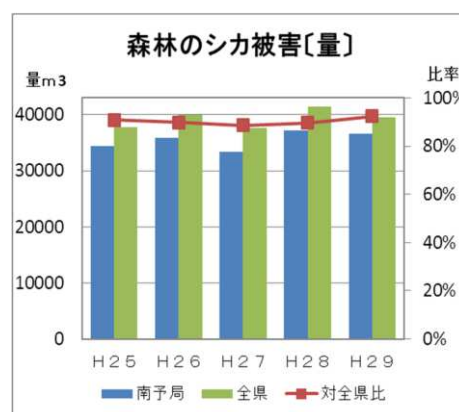
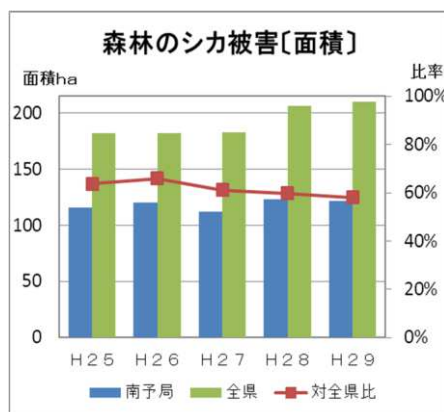
令和元年度南予地方局予算の実施状況（R2. 2. 29 現在）

- 1 予算事項名 シカ被害防除推進事業費(南予)
- 2 事業期間 令和元年度～令和3年度
- 3 所 管 産業経済部森林林業課
- 4 事業概要

平成 29 年、愛媛県は 6 年ぶりにヒノキ生産量、全国 1 位に返り咲いたところであり、南予地域は、県下ヒノキ森林面積の約 6 割を占めるヒノキの主産地で、資源も充実している。しかしながら、愛媛県随一のシカの生息密度のため、被害面積・材積ともに最も多く、成木へのシカ被害は、将来の木材収入に影響を及ぼす。

このため、緊急かつ地域一帯となったシカ被害の防除対策が望まれており、これから収穫期を迎える森林施業後の成木に対するシカ被害防除策を実証し、シカ被害の低減と高品質ヒノキ材等県産材の増産により南予地域の活性化を図る。

	令和元年度
予算額	993 千円



残存木の剥皮被害状況



忌避剤散布のイメージ

5 事業内容

【残存木被害実態調査】（予算額 289 千円）

管内における、従来の間伐施業や主伐再造林施業地周辺の残存木のシカ剥皮被害等の実態を把握し、関係者で認識を共有する。

- (1) 森林組合等林業事業者（8 事業者）の情報収集（2 回）
- (2) 剥皮等被害地における現地視察研修（2 回）

○剥皮等被害地における現地視察研修

実施日及び実施場所	参加者	内容	実施状況
6月21日（金） 愛媛県南予地方局7階第2会議室及び宇和島市内現地	林業研究グループ会員、各市町、南予森林組合等26名	シカの剥皮等被害地における現地視察研修	
3月3日（火） 愛媛県南予地方局7階第2会議室及び鬼北町県有林水分事業所	各市町、南予森林組合、林業事業体等46名	ドローンを活用した忌避剤散布研修	

○森林組合等林業事業体の情報収集

実施日及び実施場所	参加者	内容	実施状況
6月24日（月） 愛媛県南予地方局7階第1会議室	各市町、南予森林組合、愛媛森林管理署等14名	事業概要と取り組み内容を協議	
12月5日（月） 鬼北町県有林水分事業所	南予森林組合、林業事業体8社、8名参加	事業概要と取り組み内容を協議	

【シカ剥皮被害等防除実証事業】（予算額704千円）

施業後の残存木に対するシカ剥皮被害等防止に効果のある防除対策を検討する。

- (1) 新たな忌避剤・防除器具等の検討
- (2) 忌避剤・防除器具等による現地実証
 - ① 忌避剤効果の実証
 - ・ 森林作業道沿い立ち木へのドローンを活用した忌避剤の散布方法及び効果の実証
 - ② 防除器具の実証
 - ・ 防除器具によるシカ剥皮被害等防除効果の実証
- (3) 効果的な忌避剤散布方法、防除器具選定と技術普及
 - ・ 現地実証による新たな忌避剤・防除器具の絞り込み

